

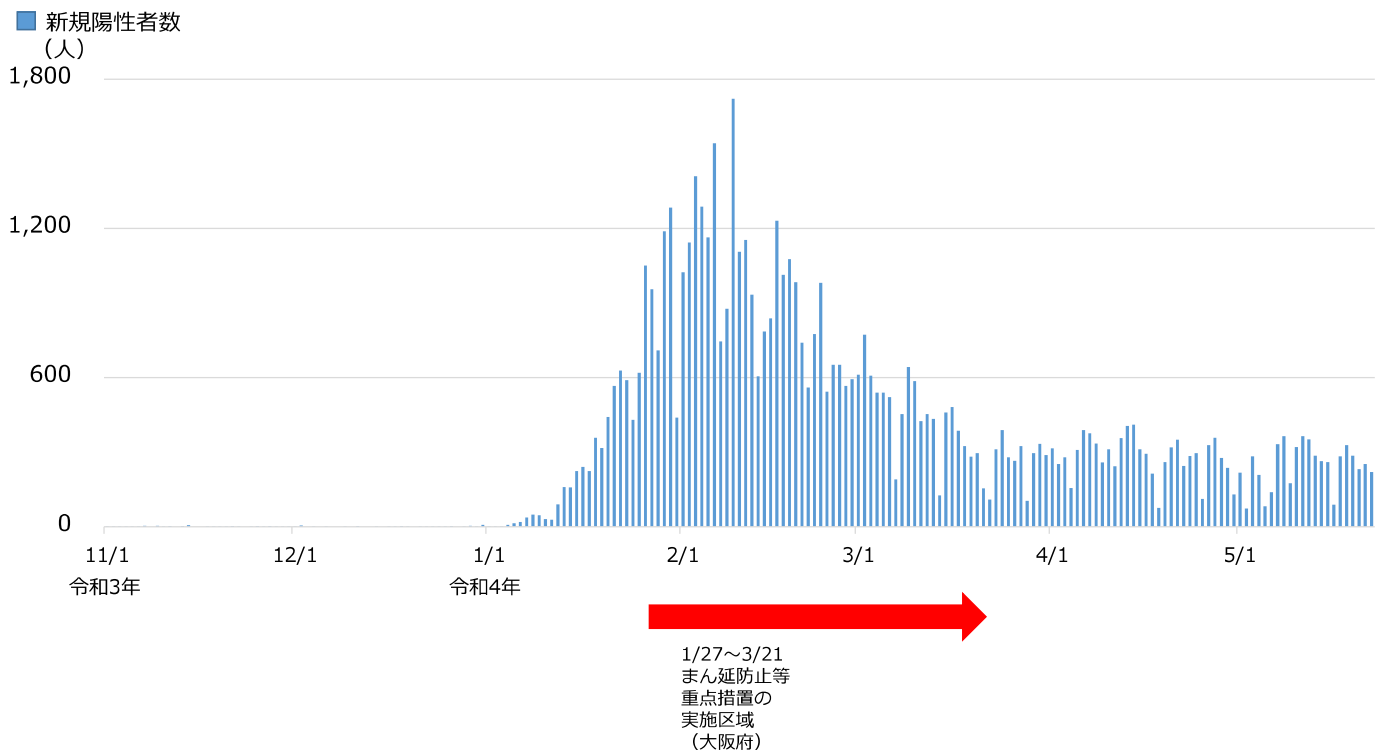


# 新規陽性者数と前週同曜日比の推移

日	月	火	水	木	金	土
5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
<b>218</b>	<b>73</b>	<b>283</b>	<b>209</b>	<b>83</b>	<b>139</b>	<b>332</b>
0.74	0.65	0.86	0.58	0.30	0.59	2.55
5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14
<b>365</b>	<b>175</b>	<b>321</b>	<b>365</b>	<b>352</b>	<b>286</b>	<b>264</b>
1.67	2.40	1.13	1.75	4.24	2.06	0.80
5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21
<b>260</b>	<b>89</b>	<b>283</b>	<b>328</b>	<b>286</b>	<b>232</b>	<b>253</b>
0.71	0.51	0.88	0.90	0.81	0.81	0.96
5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28
<b>220</b>	-	-	-	-	-	-
0.85						

月日
新規陽性者数 (人)
前週同曜日比

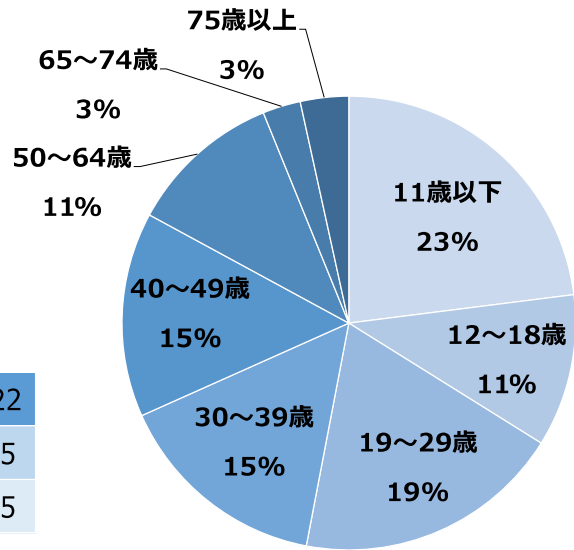
# 新規陽性者数の推移



## ○5月22日現在

直近1週間人口10万人あたり新規陽性者数

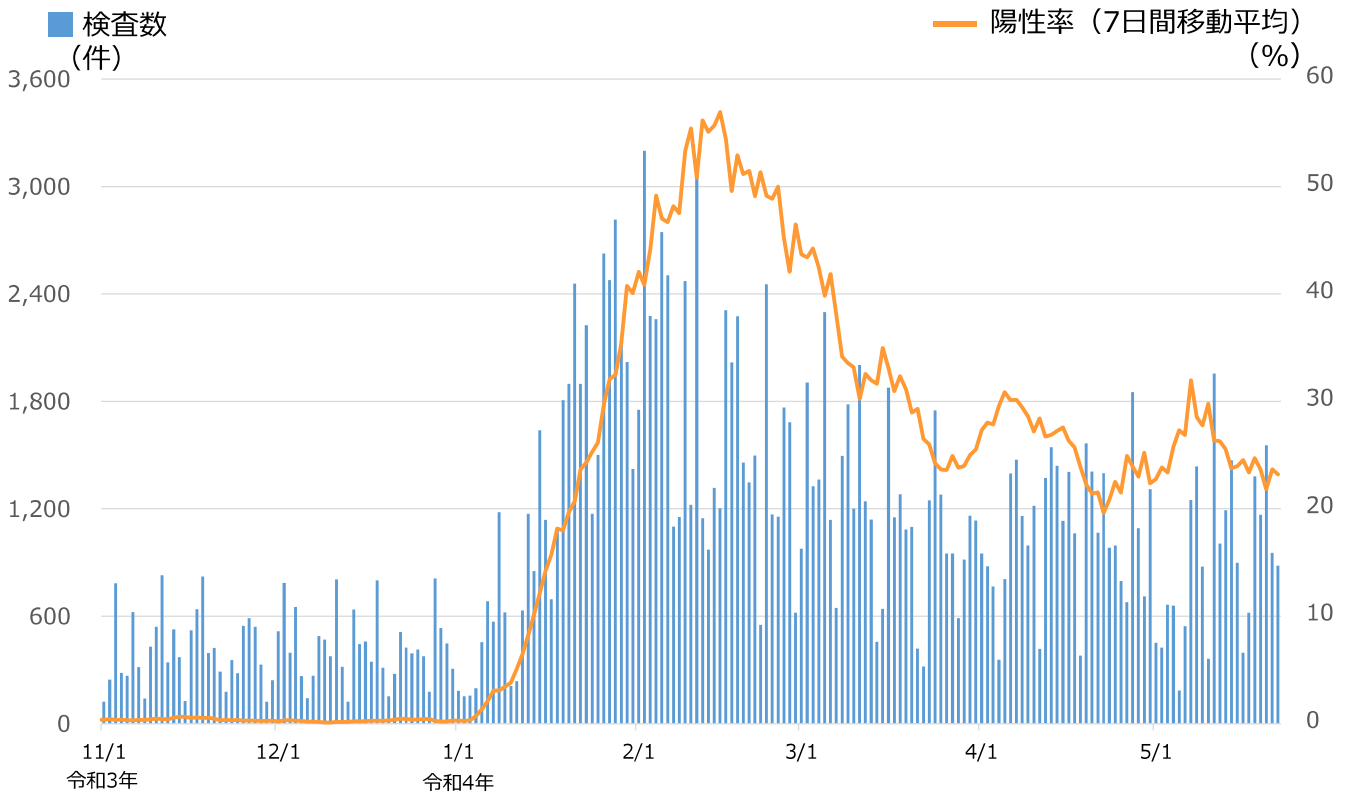
直近1週間の新規陽性者年齢構成割合



	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22
堺市	234	230	225	217	211	209	205
大阪府	243	239	237	235	233	228	225

※上記矢印は、当日と前日の指標（直近1週間人口10万人あたり新規陽性者数）を比較した場合の増減傾向を表しています。  
 ※直近1週間新規陽性者年齢構成割合は、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。  
 ※直近1週間人口10万人あたり新規陽性者は、小数点以下を四捨五入しています。ただし、0.5未満は1とし、0の場合のみ0と表記しています。

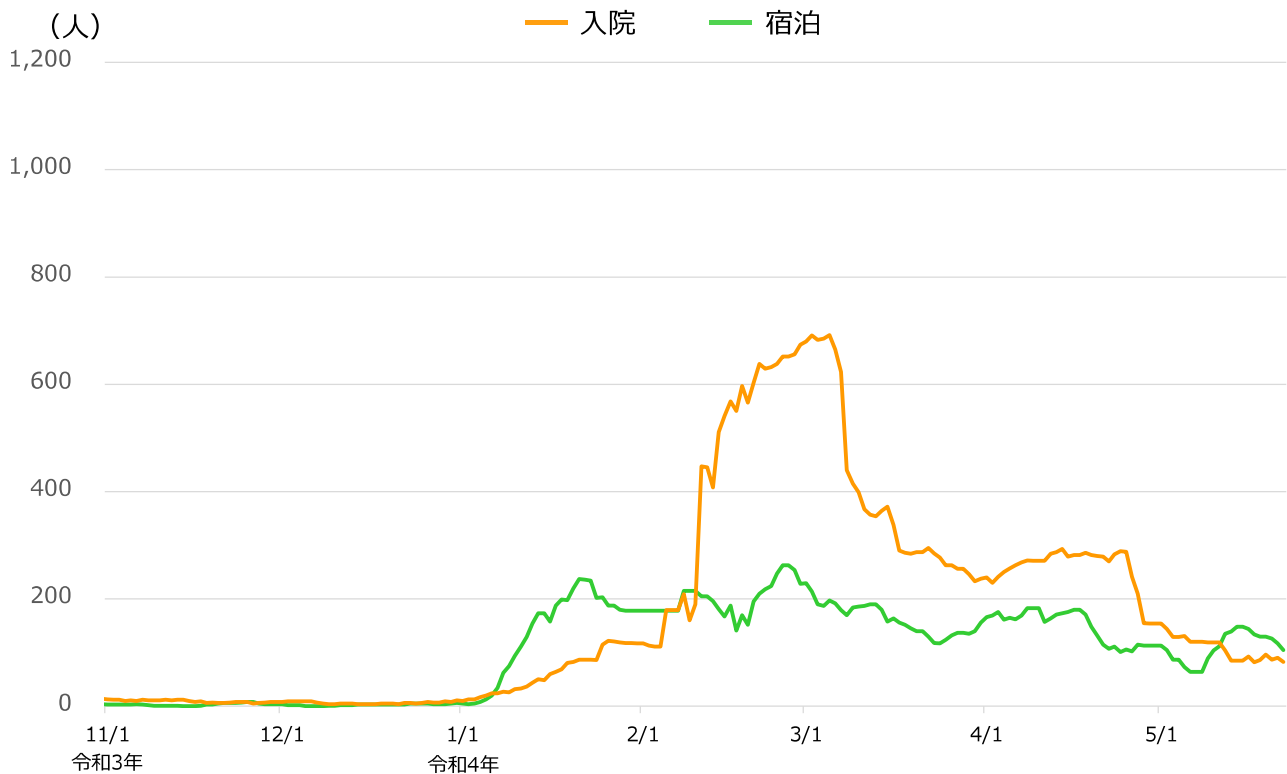
## 陽性率と検査数の推移

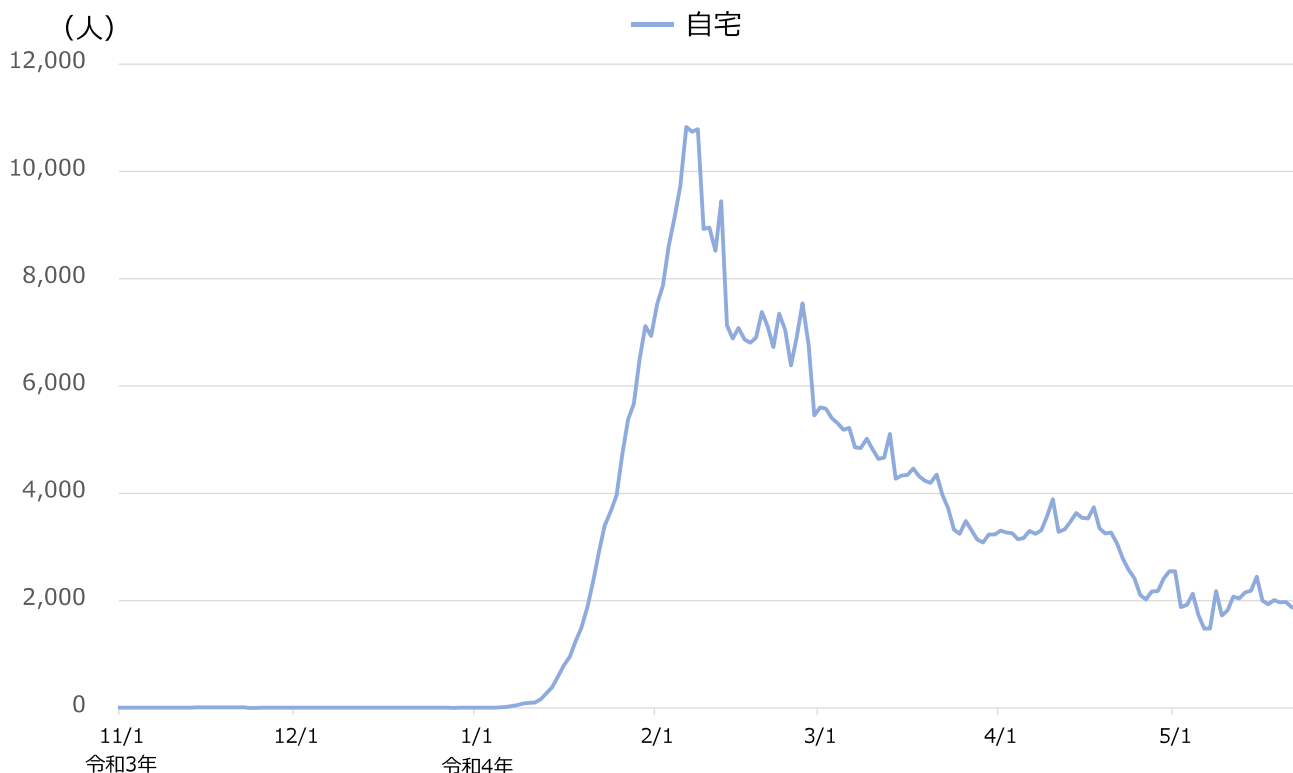


# 重症者数の推移



# 入院・宿泊療養者数の推移





## 感染対策と社会経済活動の両立を確かなものに ～感染予防の日常の積み重ねを～

- 感染リスクが高まる場面を**引き続き意識**し、基本的な**感染対策を緩めず**にお過ごしください。
- **発症や重症化を防ぐ**ため、ワクチン接種がまだの方は**積極的に接種をご検討**ください。

## ワクチン接種

## 堺市民のワクチン接種状況

【5月23日 午前9時現在】

	5歳以上		12歳以上
	1回目	2回目	3回目
接種者数	650,424人	646,283人	436,562人
接種率	81.3%	80.7%	58.2%

	65歳以上		
	1回目	2回目	3回目
接種者数	224,611人	223,615人	207,056人
接種率	95.7%	95.3%	88.2%

※ VRS登録データより抽出。

※ 接種対象者の年齢引下げに伴い、1、2回目接種は4月4日から「5歳以上」の接種者数を、3回目接種は4月11日から「12歳以上」の接種者数をそれぞれ集計し、接種率を算出しています。

## ○令和4年度5月補正予算案

### 令和4年度5月補正予算案の概要

新型コロナウイルス感染症対策	<u>3,220,809千円</u>
I 感染拡大への対応	3,048,051千円
II 市民生活及び地域経済活動への支援	172,758千円

- **認定こども園等における新型コロナ対策支援** 565,531千円
  - 保健衛生用品や備品等の購入、施設内消毒作業の経費等補助
  - 非接触型の蛇口の設置、トイレや調理場等の乾式化等の整備経費の一部補助
  
- **高齢者施設等におけるクラスター対策** 101,706千円
  - 従事者に対する集中検査  
陽性者を早期に発見し、施設における感染拡大防止
  - 往診体制の確保  
陽性者を速やかに往診し早期の治療、検査及び感染対策を実施  
⇒医療提供体制のひっ迫及び陽性者の重症化防止

## 市民生活及び地域経済活動への支援

- **(仮称)「堺旅」キャンペーンの実施** 26,940千円
  - 目的：コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復
  - 対象：「堺旅」を新たに企画・販売する旅行事業者
  - 内容：堺の魅力的なスポットを巡るツアーを「堺旅」として認定し、  
「堺旅」ツアー料金の一部を助成  
通常よりもお得な料金で堺観光を楽しめる

ツアー料金に含まれる 1人当たりの市内消費額（税込）	助成額
6,000円以上10,000円未満	3,000円／人
10,000円以上	5,000円／人



○ 商店街等の消費喚起事業に対する補助 38,772千円

- 目的：コロナ禍の影響を受ける商店街等の売上回復を図り、消費喚起につなげる
- 対象：堺市商店連合会及び堺市内の商店街
- 内容：商店街等が独自に実施するプレミアム付電子商品券事業などのデジタルツールを活用した取組を支援

対象	補助額 (事業対象経費の10/10を補助)
堺市商店連合会	上限27,000千円
市内商店街	上限 3,000千円

○ サービス業のデジタルツール活用支援モデル実証事業 20,204千円

- 目的：市内サービス業のデジタル化を推進
- 対象：市内中小サービス事業者
- 内容：販売管理システムなどのデジタルツールのカタログ作成  
経営課題解決に効果的なデジタルツールの導入・伴走支援  
導入効果を検証、導入モデルを作成

## ○火災予防啓発の強化

### 管内の火災発生状況



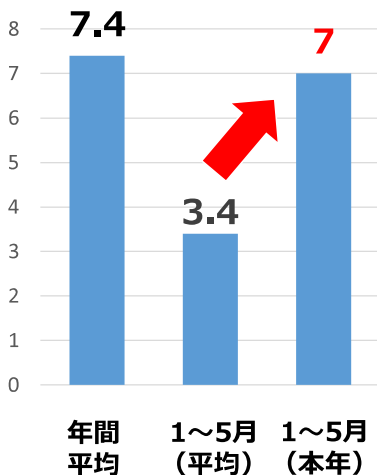
管内：堺市、高石市、大阪狭山市

令和4年1月から40件の住宅火災が発生

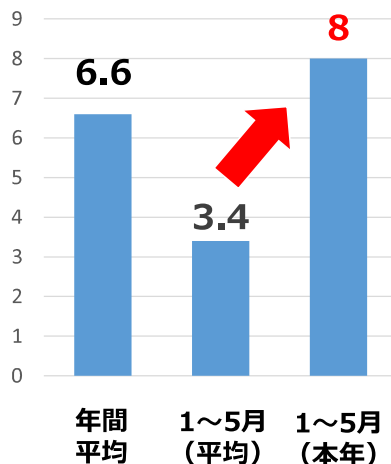
火災による死者数は過去5年の年間平均を既に上回っている

※過去5年間：平成29年～令和3年

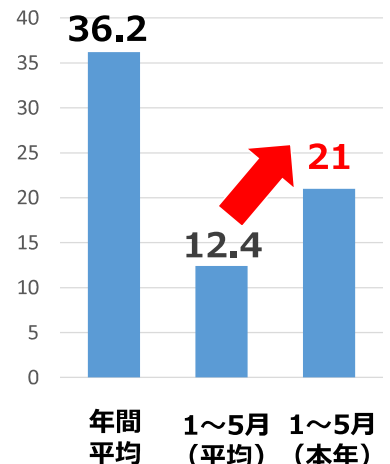
全焼火災の件数（件）



火災による死者（人）



火災による負傷者（人）

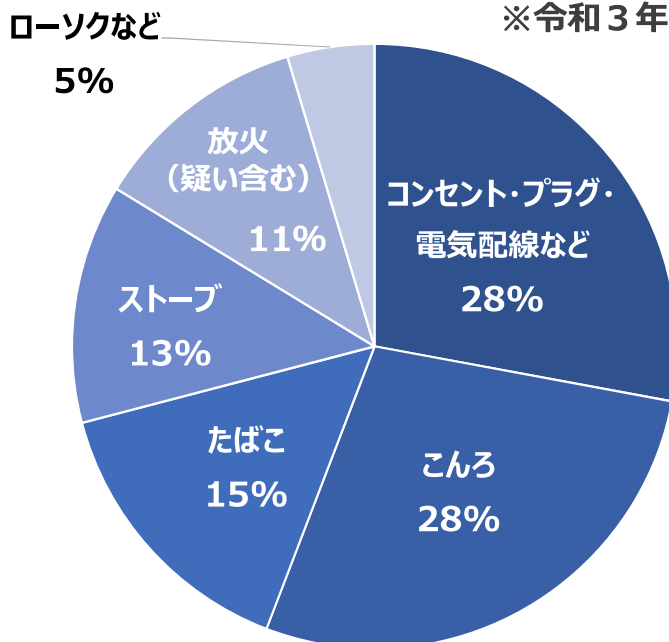


# 管内の主な原因別住宅火災の発生状況

管内：堺市、高石市、大阪狭山市

原因別	コンセント・プラグ・ 電気配線など	こんろ	たばこ	ストーブ	放火 (疑い含む)	ローソク など
件数	24	24	13	11	10	4

※令和3年1月～令和4年5月20日



## 住宅火災 いのちを守る4つの習慣

1 

寝たばこは絶対にしない、させない

2 

ストーブの周りに燃えやすいものを置かない

3 

こんろを使うときは火のそばを離れない

4 

コンセントはほこりを清掃  
不必要なプラグは抜く

1 大声や非常ベルで近くの人に火災の発生を伝える

2 同時に119番へ通報

3 初期消火可能であれば消火器などで消火

4 火が天井へ届いたら自力消火は不可能（要避難）



※高齢の方や身体の不自由な方は、避難経路・方法を常に確保し備えておいてください。

## 避難のポイント



姿勢を低くして  
煙の下を逃げる



ハンカチやタオルなどで  
口と鼻を覆う

高石・大阪狭山市と啓発連携  
(リーフレット掲出・広報紙活用)

管内巡回広報・ホームページ・  
SNS等を活用

3市内の郵便局と協力して啓発

## 住宅防火 いのちを守る 10のポイント

**4つの習慣**

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 ごんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

**6つの対策**

- 1 火災の発生を防ぐために、ストープやごんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火扉を使用する
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

出典：総務省消防庁

## 5月23日市長定例記者会見

○泉北ニュータウン×高齢者の移動支援



堺市  
基本計画  
2025

【重点戦略】

4.人や企業を惹きつける都市魅力  
～Attractive～

(5) 泉北ニュータウンの新たな価値  
の創造

①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実

【KPI（重要業績評価指標）】

指標	現状値	目標値 (2025年度)
泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合	29.5% (2025年推計)	30.5%

電動カートシェアリング実証プロジェクト



公民連携で高齢者の自立移動支援を実証



電動カート



シェアリングポート（イメージ）

**実施場所** 公社原山台団地（南区原山台1丁7番）

**連携先** アルプスアルパイン、エヌ・ティ・ティ・コムウェア、ゼンリン、東京海上日動火災保険、福伸電機

**実証期間** 令和4年6月1日～6月15日